

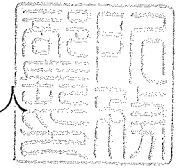


所務部<文書>発第108号
2022(令和4)年6月28日

各教区教務所長
沖縄県宗務事務所長 様

所務部長

中 井 真 人



真宗教団連合 被災地支援活動に対する助成について(ご案内)

今般、真宗教団連合より、被災地支援活動の一環として、該連合加盟宗派の関係団体が行う支援活動に対して、助成を行う旨通知がありました。

つきましては、貴教区及び特区内において助成を希望する団体がございましたら、推薦いただきたく、下記の通りご案内いたします。

記

1. 宗派対応 各教区教務所及び沖縄県宗務事務所からの申請に基づき、真宗教団連合事務総局に対し、助成希望団体を推薦する。
2. 対象団体 宗派関係団体又は宗派と関わりのあるNPO法人等で、今後も継続して被災地支援活動を行う意思のある団体を対象とする。
※同一団体からの年度内における同一事業の複数開催は、一事業とみなす。
3. 対象活動 激甚災害に指定された災害の被災地を対象に実施した活動・事業を対象とする。
(1)被災地におけるボランティア活動
(例：復興支援、炊き出し、傾聴ボランティア等)
(2)被災地の子どもを対象とした保養事業
(例：被災地の子どもを招いてのキャンプ開催等)
4. 助成金額 1団体50万円(上限)
※当該事業に対する寄付金、助成金、参加費収入等を除き、主催者純負担額(1,000円単位切り上げ)について助成する。
5. 申請期間 随時受付
6. 申請方法 申請書(別紙様式)に記入のうえ、収支を明記した書類、活動状況が把握できる写真3枚を添えて所務部<文書担当>宛申請する。
※申請団体が複数ある場合は、申請書を複写のうえ利用のこと。
※写真については、支援活動・事業内容等と併せ真宗教団連合ホームページへ掲載予定のため、所務部<文書担当>にデータにて提出のこと。(送付先：bunsho@hongwanji.or.jp)
7. 助成時期 真宗教団連合事務総局にて審査の後、1か月を目途に、指定口座に送金する。

以 上

真宗教団連合 被災地支援活動に対する助成金交付申請書

年 月 日

所務部＜文書担当＞ 御中

各室所部長 _____ 印
(担当者: _____)

今般、標記助成金について、下記の通り申請いたします。

団体名	
代表者（申込者） ※申込者が代表者と異なる場合に ご記入ください	代表者： 申込者：
団体住所（代表者住所）	〒 —
連絡先	TEL： FAX： E-MAIL：
被災地支援活動（事業） の目的・内容 別紙添付可 ※真宗教団連合HPへ概要を掲載予定	※できるだけ詳細にご記入ください
事業実施期間	年 月 日 ～ 年 月 日
事業スタッフ数	
事業参加者数（スタッフ を除く。概数でも可）	
事業経費総額	
内、主催者純負担額	※主催者負担の生じていない事業は助成対象外となります。
助成金振込口座 ※原則団体名義の口座とします	銀行 支店 種別：普通・当座・貯蓄・その他 名義人： フリガナ： 口座番号：

【その他留意事項】

申請書には次の資料を添付してください。

- 1 支援活動に係る収支を明記した書類。
- 2 活動状況が把握できる写真3枚。

※写真については真宗教団連合ホームページに記載いたしますので、下記アドレスまで送信ください。
【bunsho@hongwanji.or.jp】

- 3 ゆうちょ銀行の場合は必ず3桁の店番と7桁の口座番号をご記入ください。